

住宅倒壊・火災

<住宅倒壊>



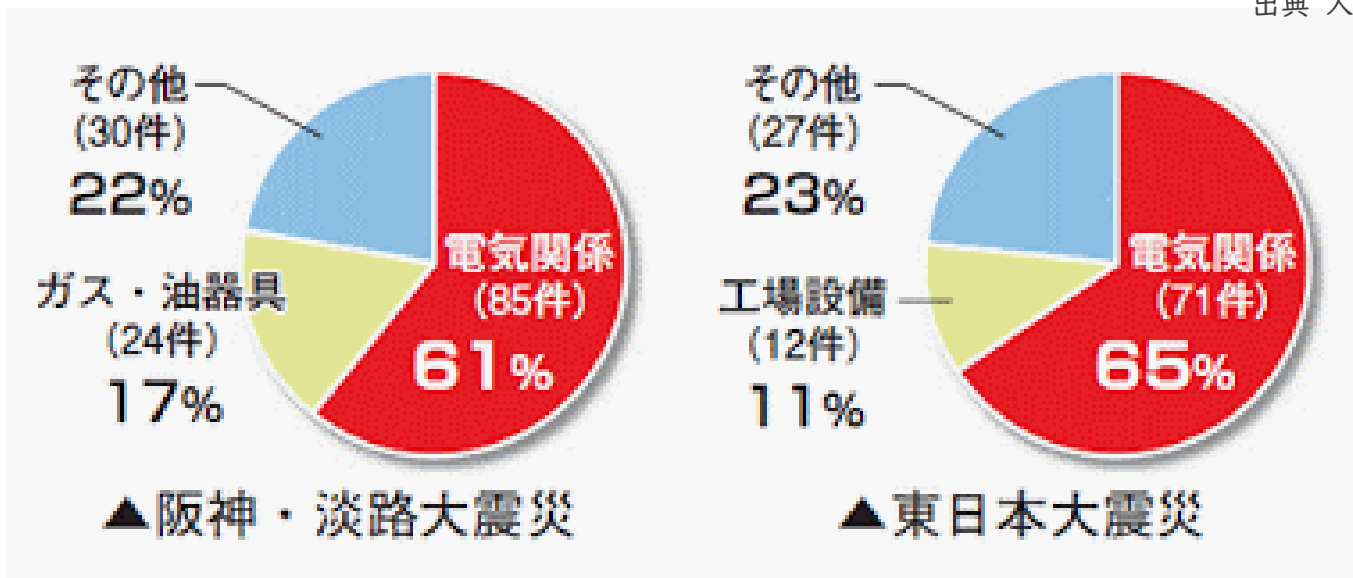
出典 人と防災未来センター

倒壊した住宅が道路をふさぎ、救助や避難の妨げとなります。

<火災>



出典 人と防災未来センター



近年の大規模地震による火災の原因は電気火災が最も多いです。

山の崩壊

出典 災害写真データベース(財団法人消防科学総合センター)

山の崩壊は、一度で甚大な被害をもたらします。



建物・街の崩壊

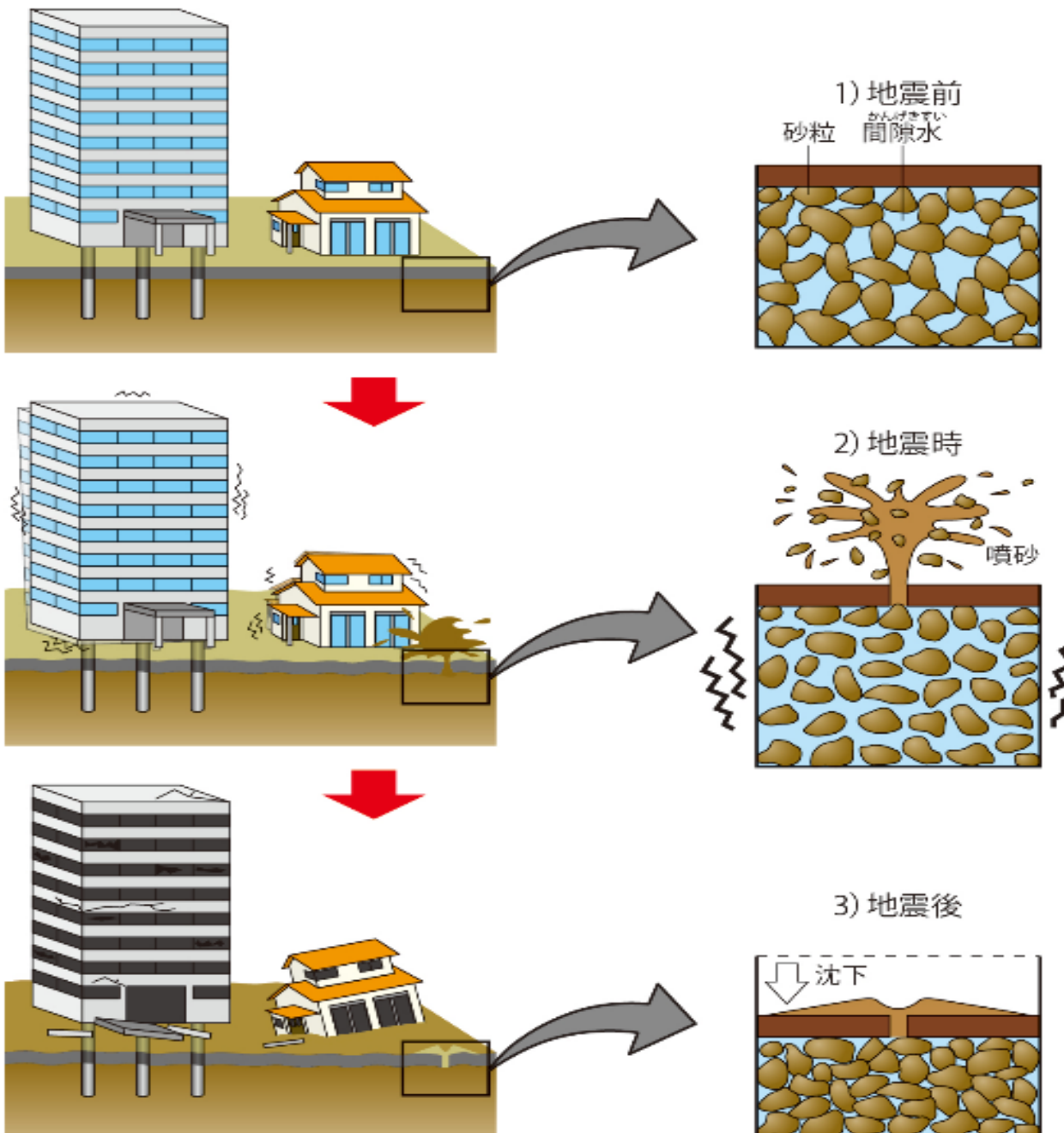
生活する場にひそむ危険



液状化現象

地震の振動によって地盤が液体のような状態になることです

出典 災害写真データベース(財団法人消防科学総合センター)



液状化のメカニズム

津波

海底で大きな地震が起きると、海底に変動が生じて津波が発生します。津波は水深の深いところで速く伝わります。



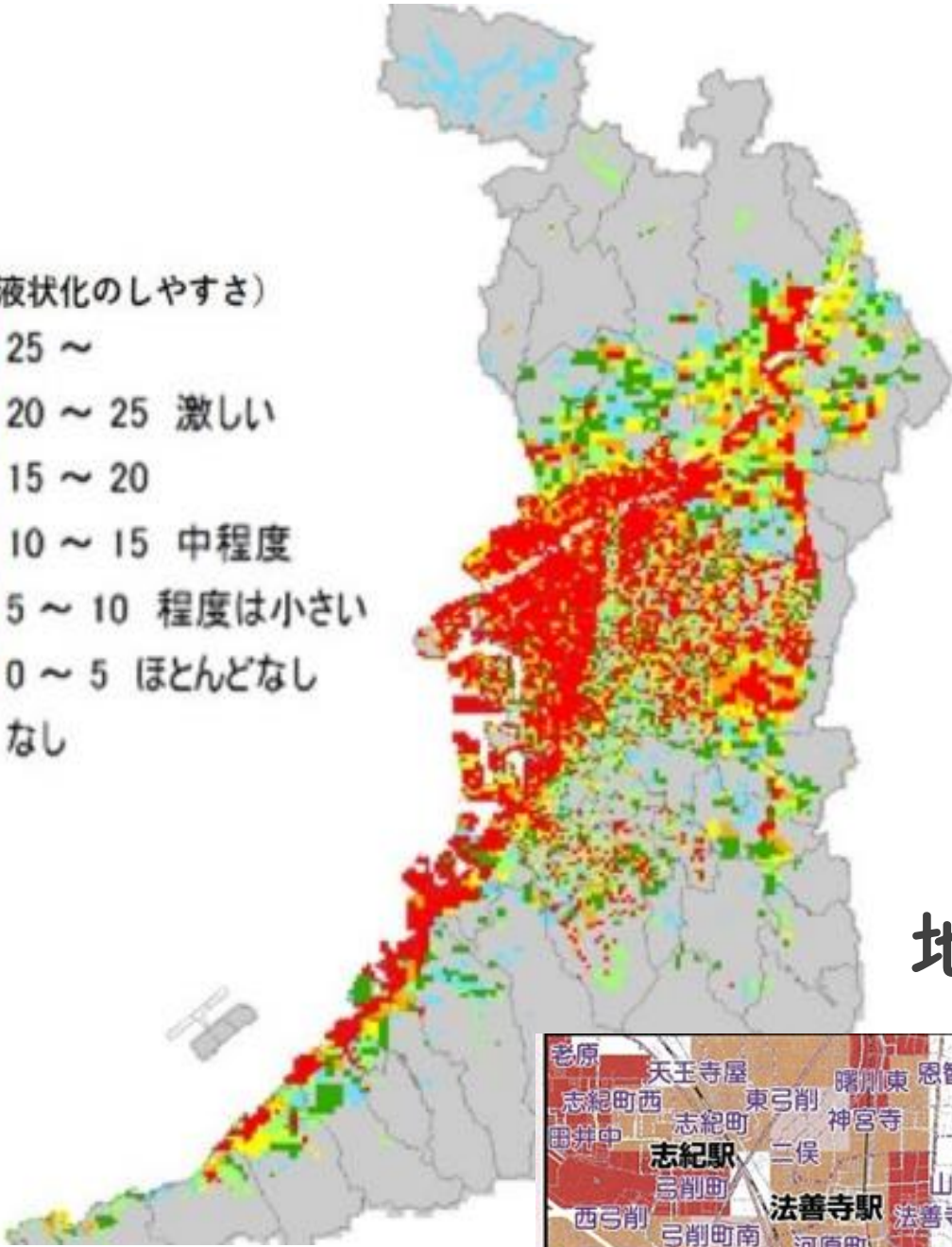
大阪府で液状化するのはどこ？

<大阪府の液状化マップ>

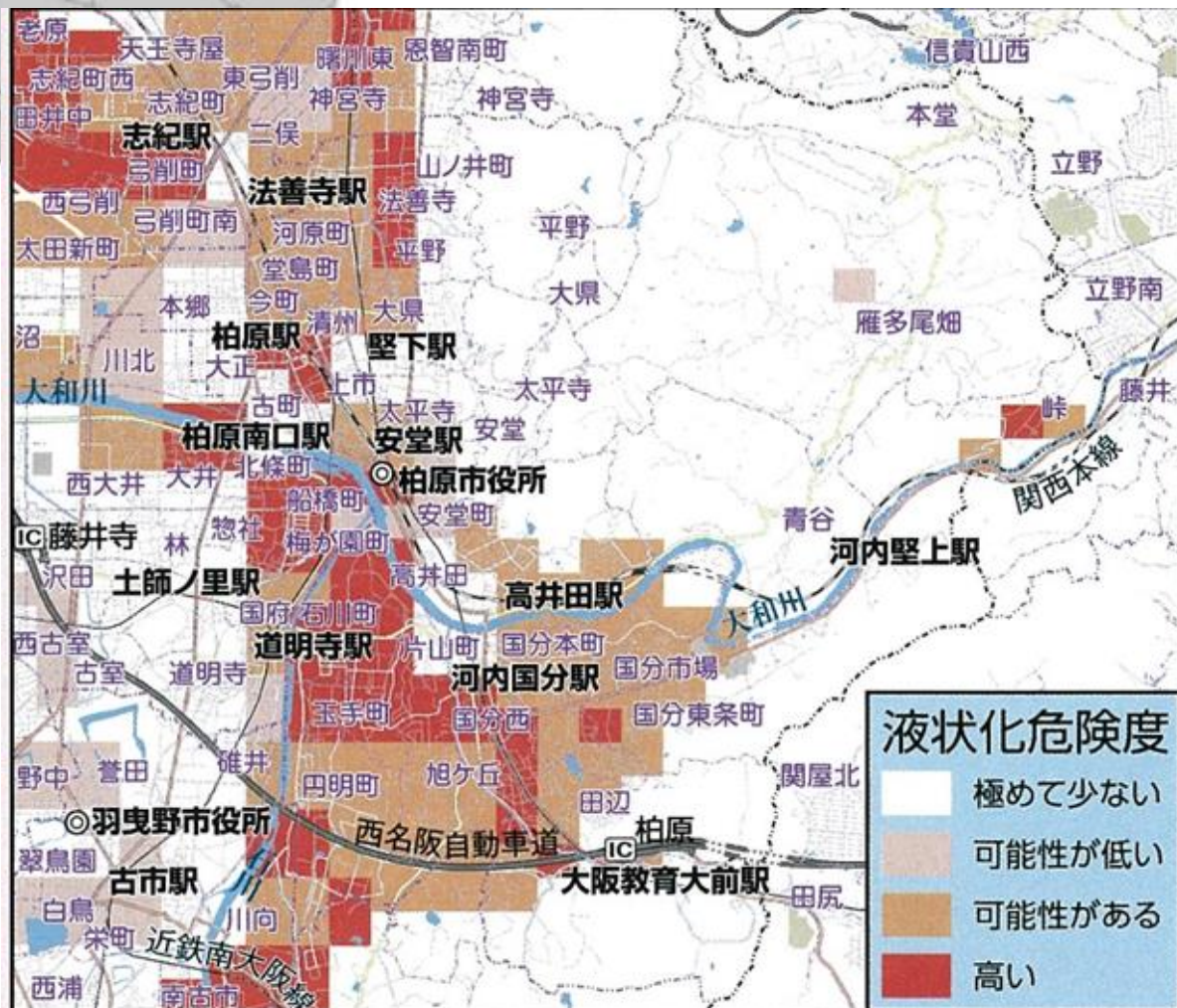
PREV

PL値 (液状化のしやすさ)

- 25 ~
- 20 ~ 25 激しい
- 15 ~ 20
- 10 ~ 15 中程度
- 5 ~ 10 程度は小さい
- 0 ~ 5 ほとんどなし
- なし



地域の液状化は…



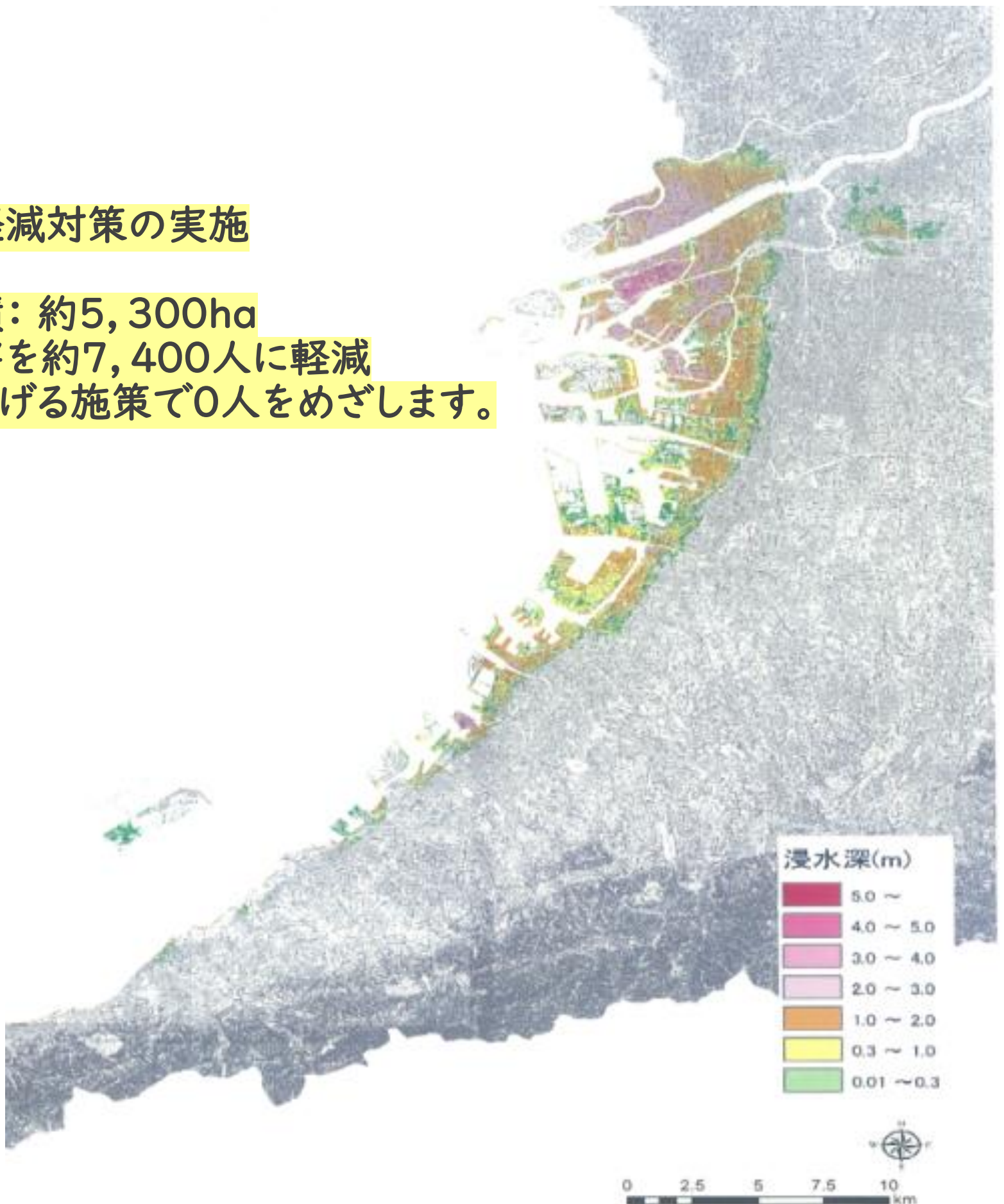
津波で大阪府はどれぐらい浸水する？

南海トラフ巨大地震 (Mw=9.1) による浸水範囲 (平成25.8公表)

約11,000haの浸水範囲と約13万3千人の人命が失われるなどの被害が想定されています。

被害軽減対策の実施

浸水面積: 約5,300ha
人的被害を約7,400人に軽減
併せて逃げる施策で0人をめざします。



危険な場所はどこ？



大和川が氾濫！！
緑の区域から出ることを意識した避難が大切！

土砂災害の危険性！！
安心できる避難所へ行こう！

大雨による河川の氾濫！！
早めの避難が大切！
屋内ではなくこの区域外に避難しよう！

地域で作るハザードマップ

- 自治会においてハザードマップを作成している地域もある。
- 自分の地域のハザードマップを**チェック**してみよう。
- おうちの人と**どこが安全なのか**を一緒に考えてみよう。



地震が起きたときに**通ることができない道**はないかな？

ハザードマップに**家から避難所までの道のり**を描いてみるとわかりやすいね！

実際に歩いて**安全なルート**を確認しよう！

普段の**少しの行動**が**大切な人の命**を守ることに繋がるよ！



避難するか迷ったとき…

あなたはどちらを選ぶ？

- 避難を検討する
- 避難を始める
- 近所の人にも声をかける
- 一人が避難をすると、皆も避難し始める
- みんなで助かる

- 自分は大丈夫だと思う
- 避難しない
- 周囲も同調
- 災害に巻き込まれる

安全



危険



率先避難者になろう！

本当に自分は大丈夫？

テレビのニュースで避難情報が流れてきたときに
こう思ったことはありませんか？



どうせ何もないだろう
ここは大丈夫！

STOP!!

正常性バイアスという
自分に都合の悪い情報を無視したり、
過小評価してしまう
心理機能が働いてしまっている。



日頃から正しい知識を蓄えて
正常性バイアスに流されないようにしよう！

～今日できること～
自宅周辺の手帳マップを見てみよう！